

第 324 回 松山赤十字病院 治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	2019年2月12日(火) 15:00~15:40
開催場所	松山赤十字病院 カンファレンスルーム1
出席委員名	藤崎智明、仙波昌三、上田陽子、兼松貴則、加藤裕子、鶴原真由美、宇都宮広志、元岡孝道、難波弘行
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>【審議事項】</p> <p>1) 継続適否</p> <p>議題① 治-323 ヤンセンファーマ株式会社の依頼による未治療多発性骨髄腫患者を対象とした JNJ-54767414 の第Ⅲ相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <p>審議結果:承認</p> <p>議題② 治-329 バイエル薬品株式会社による下肢血行再建術施行後の症候性末梢動脈疾患患者を対象としたリバーロキサバンの国際共同、多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照第Ⅲ相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <p>審議結果:承認</p> <p>議題③ 治-334 DVC1-0101 の高度間歇性跛行肢歩行機能改善効果に関する用量反応試験(臨床第Ⅱb相並行群間二重盲検試験)</p> <ul style="list-style-type: none"> 治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことについて審議した。 当院における重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 モニタリング報告について審議した。 <p>審議結果:承認</p> <p>議題④ 治-336 免疫抑制療法に不応又は免疫抑制療法が適用とされない再生不良性貧血患者を対象とした AMG531 の第Ⅱ/Ⅲ相臨床試験</p> <ul style="list-style-type: none"> 治験期間が1年を超えるため、治験を継続して行うことについて審議した。 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <p>審議結果:承認</p> <p>議題⑤ 治-341 メトトレキサートによる治療で効果不十分な関節リウマチ患者を対象とした E6011 の用量反応性試験</p> <ul style="list-style-type: none"> 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <p>審議結果:承認</p> <p>議題⑥ 治-342 生物学的製剤による治療で効果不十分な関節リウマチ患者を対象とした E6011 の臨床第2相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <p>審議結果:承認</p> <p>議題⑦ 治-343 第一三共株式会社の依頼による非弁膜症性心房細動患者を対象とした DU-176b (エドキサバン) 第Ⅲ相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> 責任医師の変更について審議した。

- ・ 分担医師の変更について審議した。
 - ・ 同意説明文書の変更について審議した。
 - ・ 参加カードの変更について審議した。
 - ・ リーフレットの変更について審議した。
 - ・ 当院における重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
 - ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認

議題⑧ 治-345 ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による標準的治療でコントロール不十分な喘息患者を対象とした QAW039 の第Ⅲ相安全性試験

- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認

議題⑨ 治-346 ONO-4538 第Ⅱ／Ⅲ相試験 胃がんに対する多施設共同無作為化試験

- ・ 健康アンケートについて審議した。
 - ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認

議題⑩ 治-351 再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象にダラツムマブの皮下投与と静脈内投与を比較検討する第3相ランダム化多施設共同試験

- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認

議題⑪ 治-352 多発性骨髄腫標準治療レジメン併用下のダラツムマブ皮下投与を評価する多施設共同第2相試験

- ・ 治験実施計画書の変更について審議した。
- 審議結果：承認

議題⑫ 治-353 未治療の全身性 AL アミロイドーシスにおけるダラツムマブとシクロホスファミド、ボルテゾミブ及びデキサメタゾン (CyBorD) レジメンの併用及び CyBorD レジメン単独の有効性及び安全性を評価するランダム化第3相試験

- ・ 被験者募集について審議した。
 - ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認

議題⑬ 治-354 ハイリスクのくすぶり型多発性骨髄腫患者を対象にダラツムマブの皮下投与と積極的経過観察を比較検討する第3相ランダム化多施設共同試験

- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認

議題⑭ 治-355 再発又は再燃びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫を対象とした SyB L-0501 とリツキシマブ併用による第Ⅲ相臨床試験

- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認

議題⑮ 治-356 糖尿病性腎臓病患者を対象とした RTA 402 (Bardoxolone methyl)の第Ⅲ相試験

- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題⑯ 治-357 ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による PKC412 の第Ⅱ相試験

- ・ 被験者への支払いについて審議した。
- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題⑰ 治-358 ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による急性骨髄性白血病を対象とした PKC412 の第Ⅲ相試験

- ・ 被験者への支払いについて審議した。
- ・ 当院における重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題⑱ 治-360 Agios 社の AML 未治療患者を対象とした AG-120 の第Ⅲ相試験

- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題⑲ 治-363 造血幹細胞移植による初回治療が予定されていない未治療の多発性骨髄腫患者を対象にダラムマブ、ボルテゾミブ、レリトミド、及びデキサメタゾン併用 (D-VRd) とボルテゾミブ、レリトミド、及びデキサメタゾン併用 (VRd) を比較する第Ⅲ相試験

- ・ 被験者への支払いについて審議した。
- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題⑳ 治-364 JTT-751 第Ⅲ相臨床試験-鉄欠乏性貧血患者を対象とした鉄補充効果の検討-〈一般臨床試験〉

- ・ 他施設における有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

以上